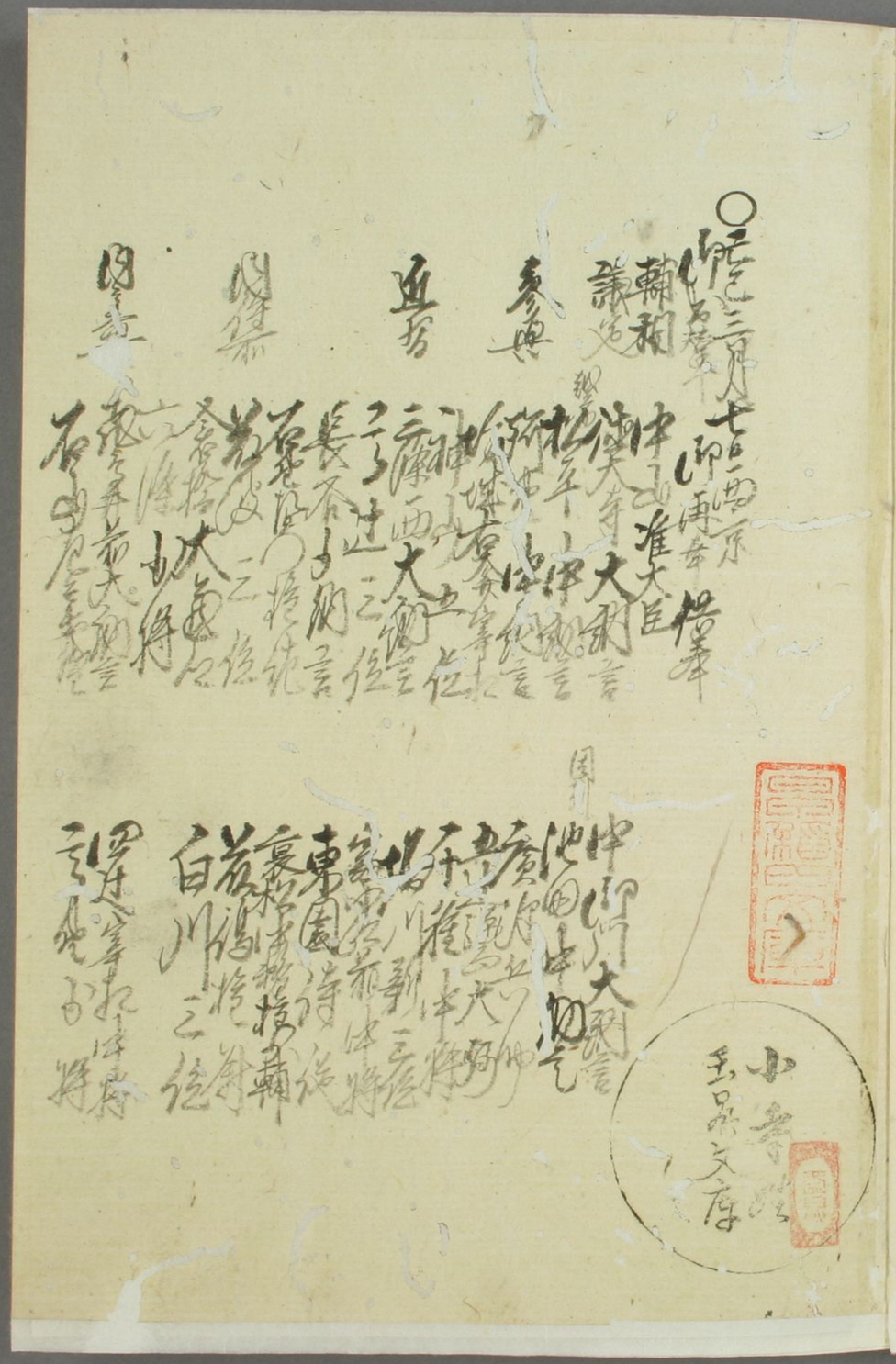
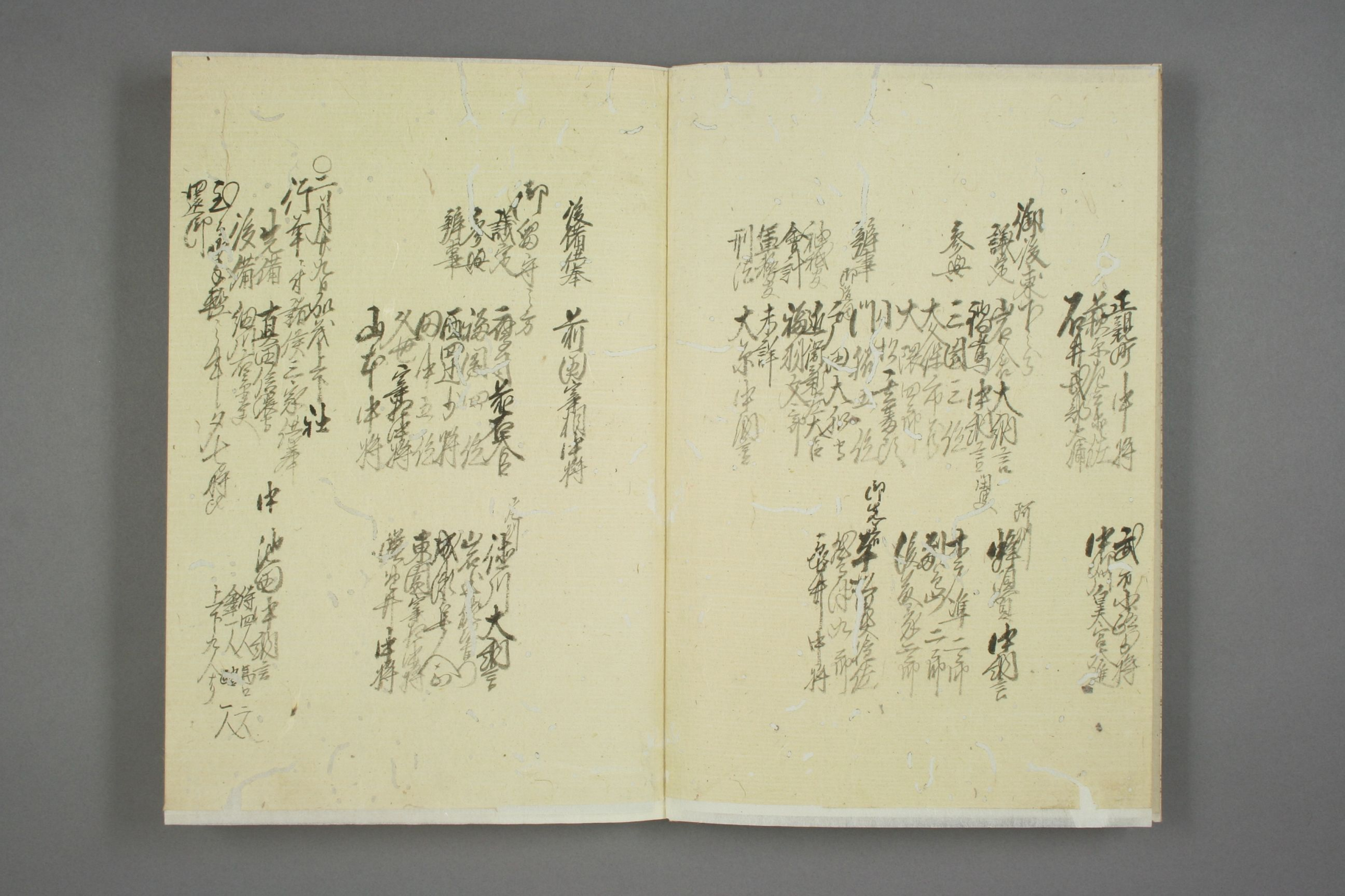
明治拾弐年雜秘録　竹

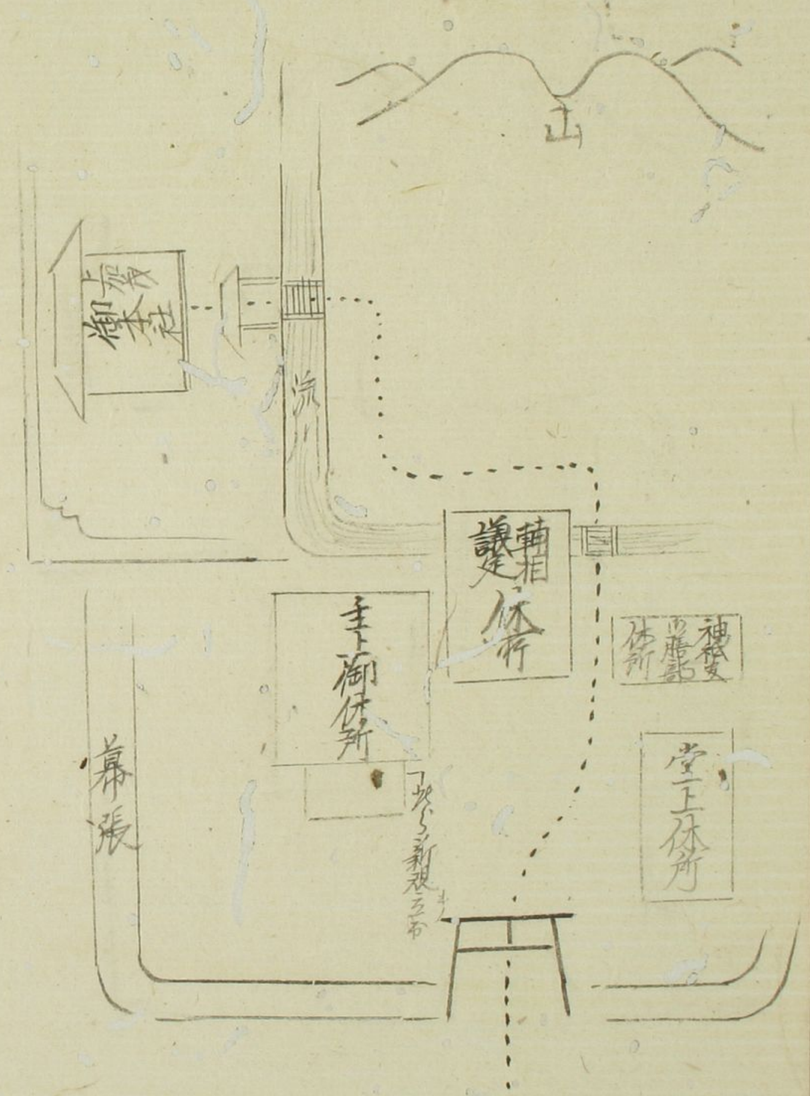
特別
14
696
92

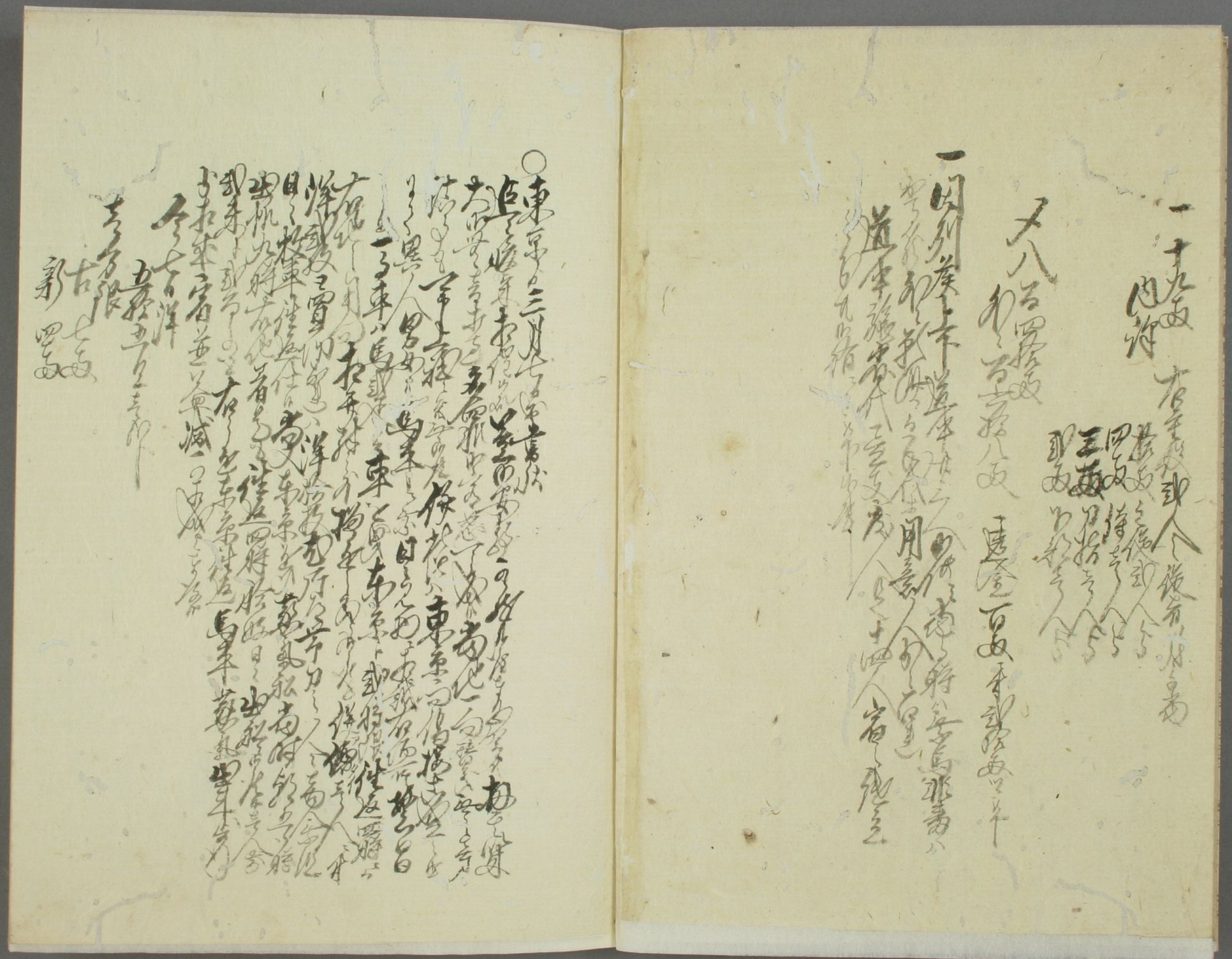
特
696
92

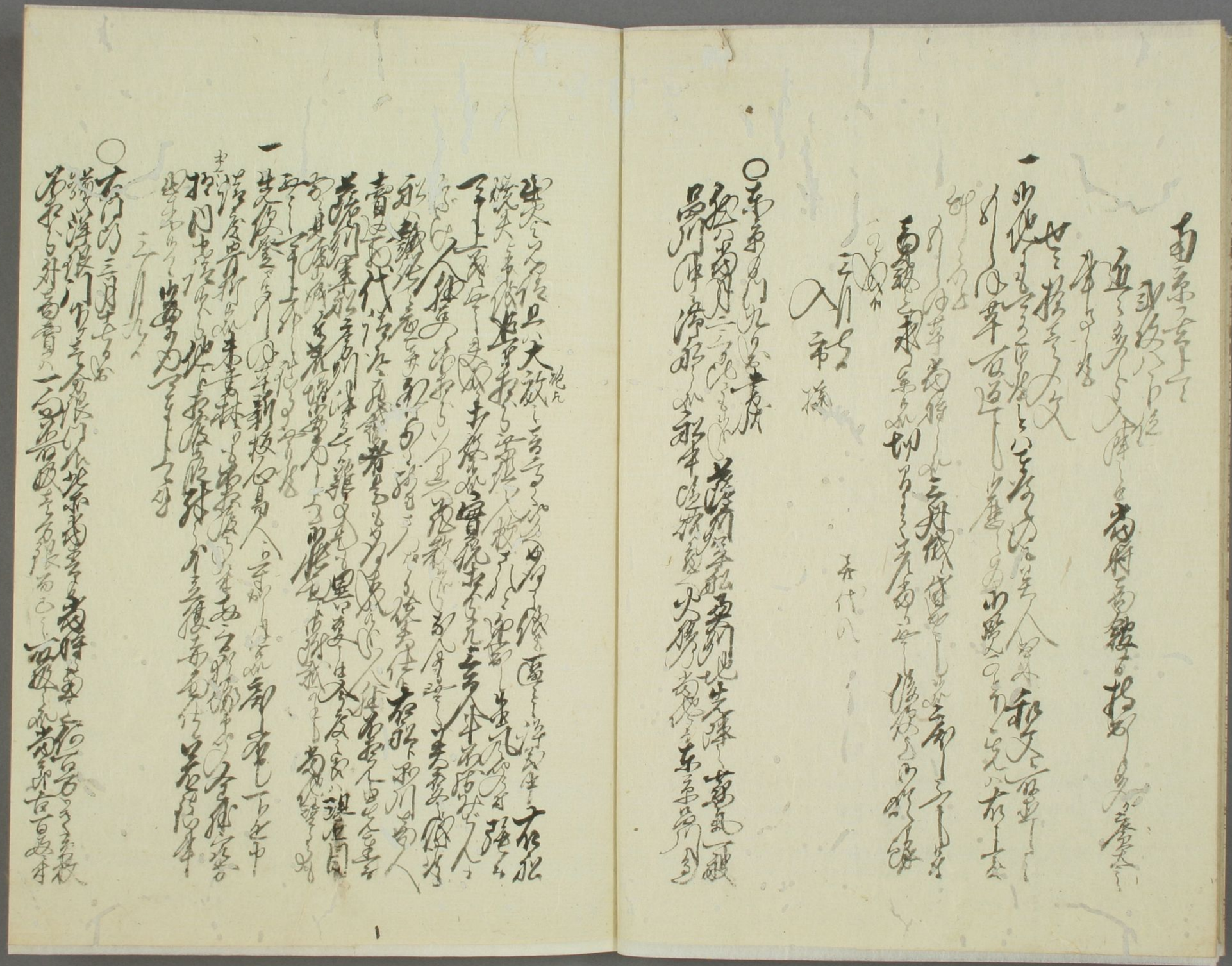


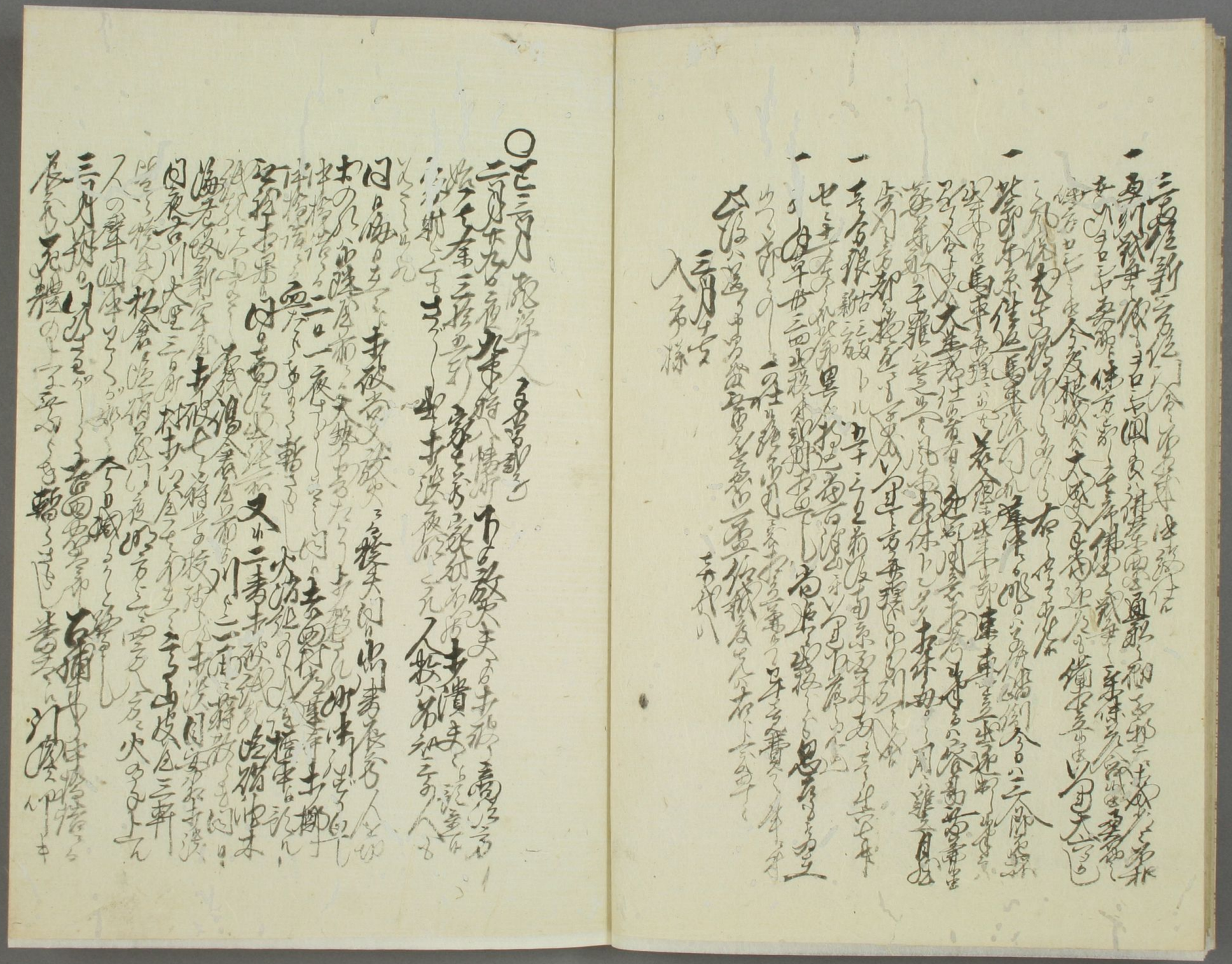
小倉山房
玉函文庫

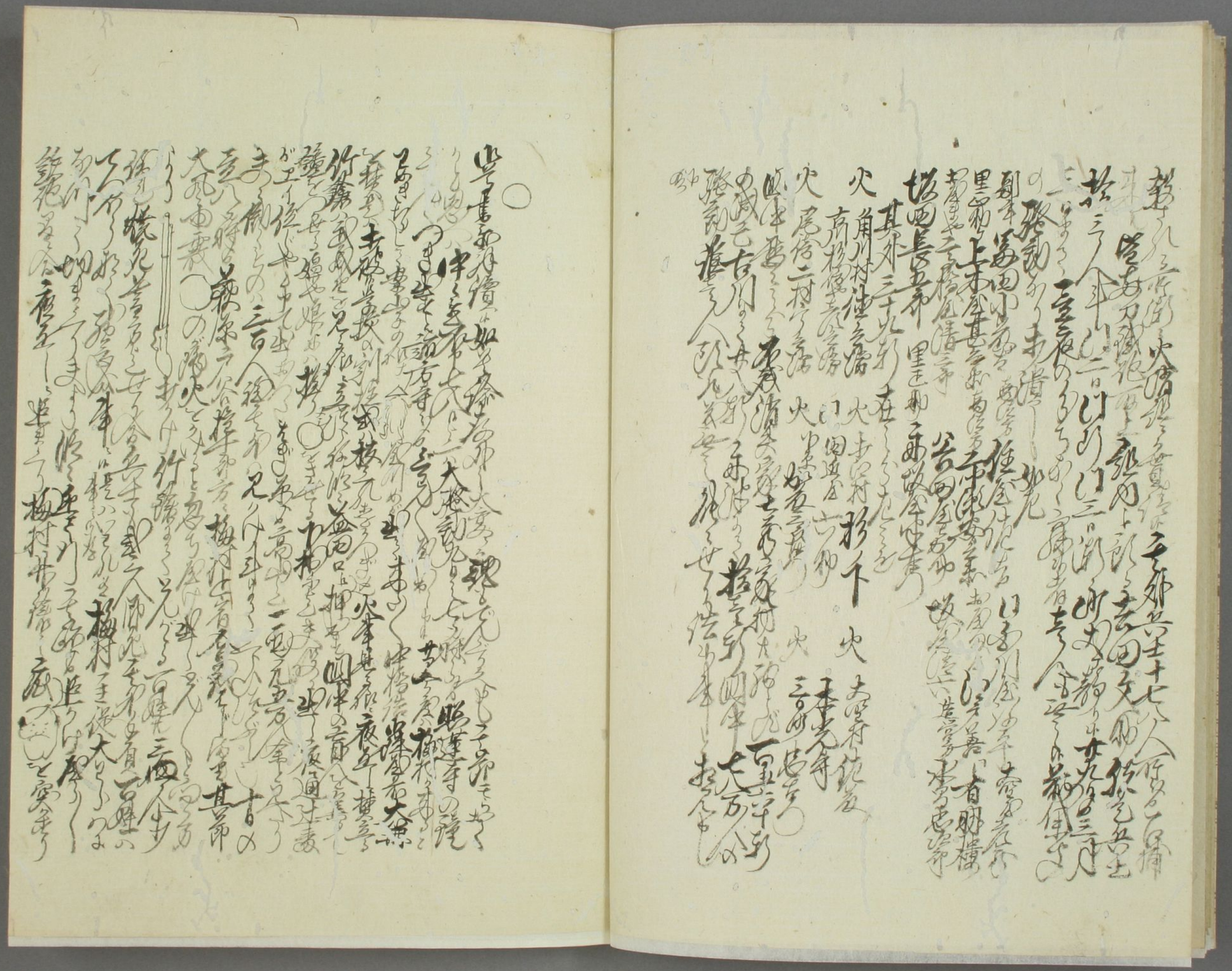



山
流
御手洗
幕張
堂上休所









[illegible]

二月十六日

竹雀大人参

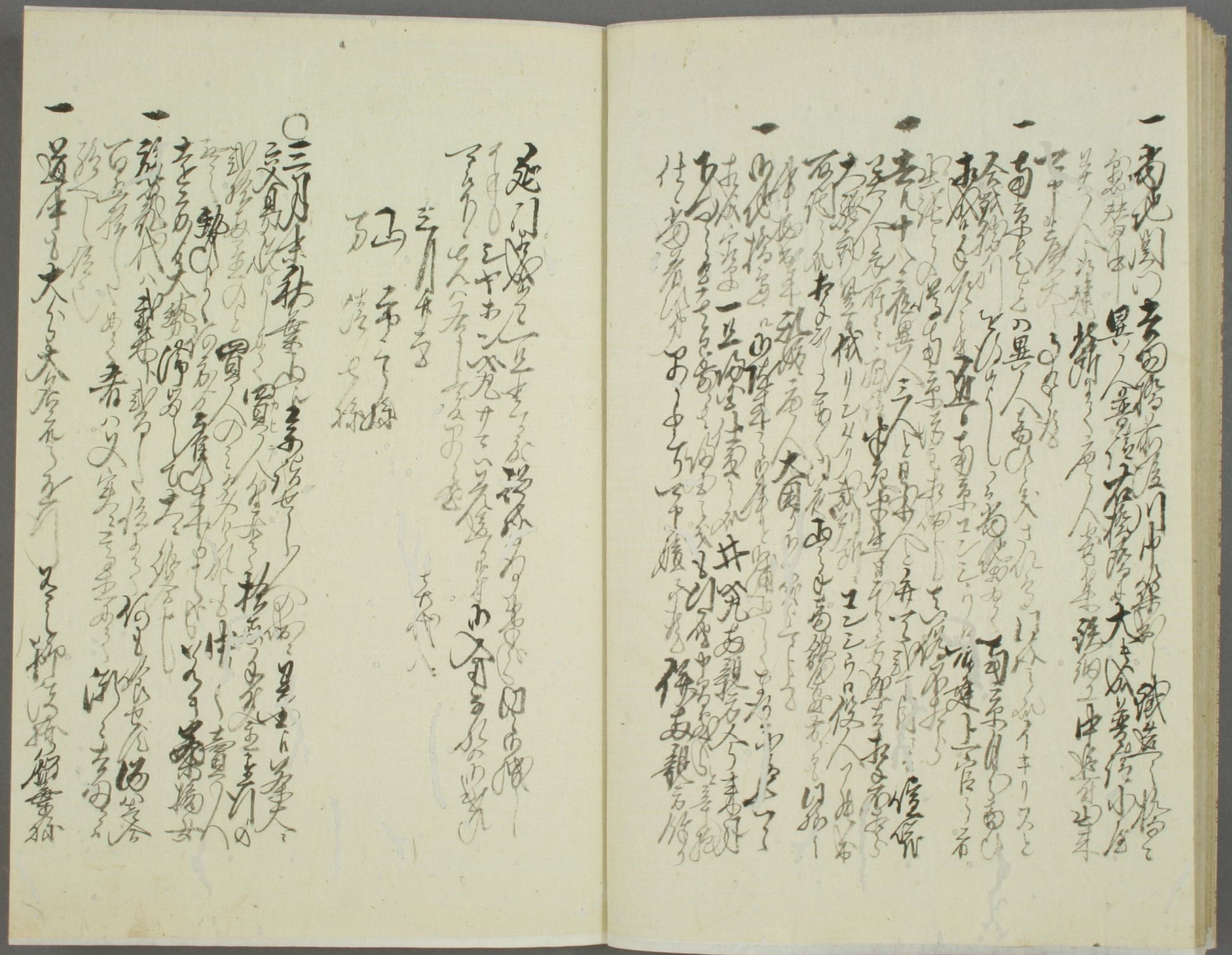
[illegible]

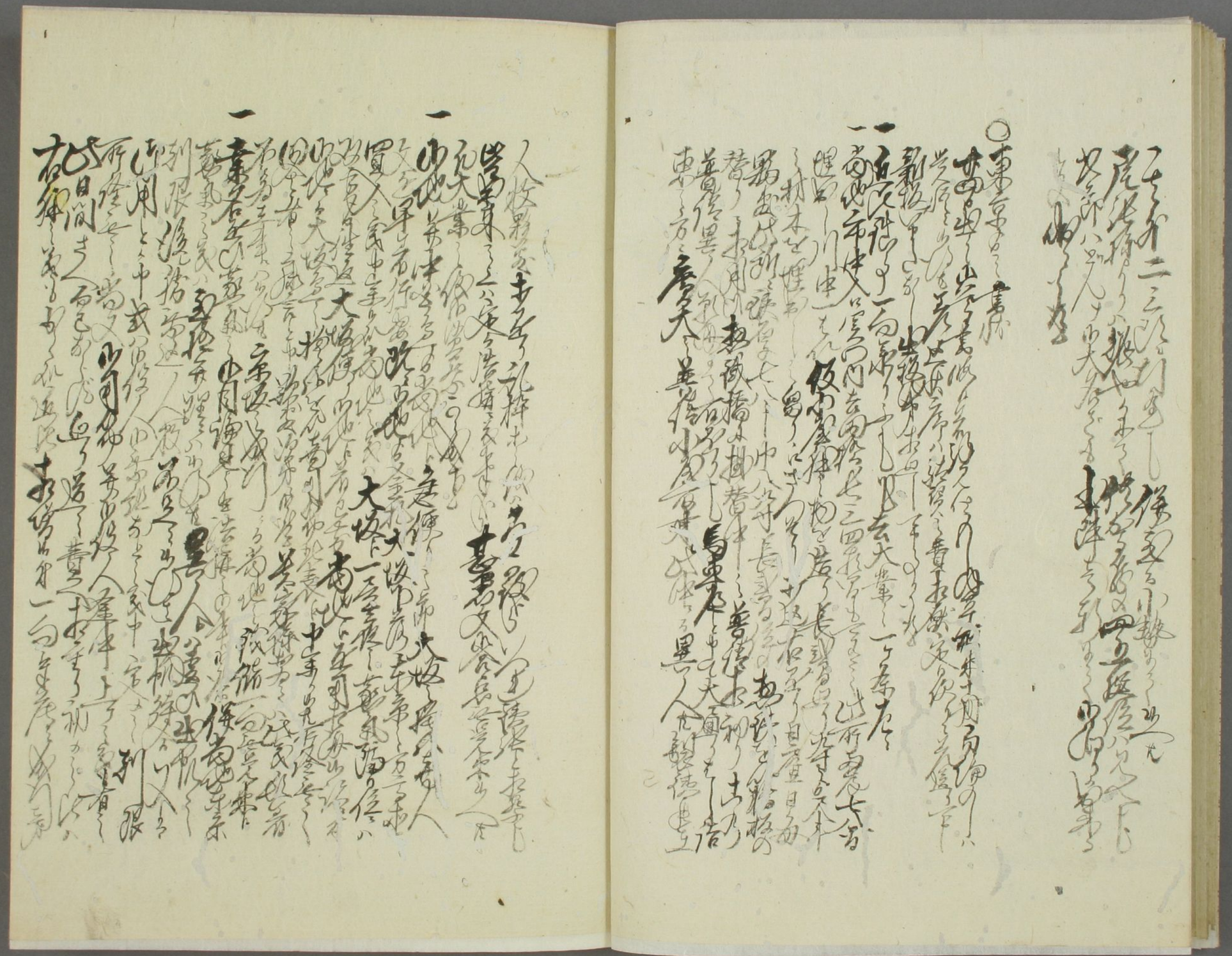
[illegible]

[illegible]

一上[illegible]

元亨元年





一

十イ蘭

アイトヒ
バラトニ
シンゾウトヒ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

牧千所謂幕府ヲ開ク者ノ如キ是ナリ人民擅ニ私スル所ト
領ヲ以テ其勢ヲ擅ニシ植ヲ以テ是ヲ強テ
朝廷ニ逆ヒ命ヲ奉ゼス擅ニ祖宗ノ遺業ヲ窺テ
横流ノ弊滔々タル世ヲ
然ルモ尚世ニ
天子ノ名器ヲ
是国ヨリ若臣ノ
有ハ由也ヲ
千歲ノ一機其名ヲ
大義ヲ明ニシ名分ヲ正シ
武ノ興ル古家ノ
朝廷ニ受ルト若ハ
何リ名ヲ
官軍
其賞ヲ奉ル
中ニ
其悪ハ
人民ヲ私スル所ト為
人民ヲ
万古ノ
大武上下
大政新
貴ト
可ラス其
徳川
天下ノ
治ヲ
是祖宗ノ
権ニテ
其悪ハ
知ル

ニ在ル也人民ヲ擅ニスル者ハ天下是ヲ不ル
義ノ奈何ト云ハ今也名実新ノ治ヲ来ス宜シク大権
ノ繫ル所ハ此ニ在ル
所ハ即チ
天子ノ士ヲ
天子ノ民也安ンソリ私有ロヘケンヤ今請テ其殷鑑
ヲ以メテ是ヲ定ン願クハ
朝廷宜シク其ヲ
奉ル所ノ列侯ノ
認ムヘシ而シテ是ヲ
政メ
朝廷ヨリ
為ニ名実ヲ
是

之ヲ興ヘ其奉ヘキハ之ヲ
制度典刑年祭
武器械器物ノ制ニ至ル
下ノ米
皆ヲ
海外ノ
得ル
故ニ長ニ
名実ヲ
是今日ノ名教ヲ
責ル
名顧ル
副長ヲ
天日ノ明ニ
敬恒頓首
再拜ス
表

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○閏[illegible]

任別前守叙従五位下

右

宣下如年

○閏[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

○二月廿四日

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○二月三日[illegible]

議定

二月

任権中納言　叙従二位

右

宣下如年

二月

一　當將軍家議定議[illegible]

松平中納言春嶽

[illegible]中納言

[illegible]中納言

一　[illegible]相[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

駿府御役人附

御家老
本田丹波
御中老
浅井次郎八
服部数雄
河原左門
儀四郎和泉
高木弥左衛
戸川平蔵

中老同格
御用役
三浦八郎右衛
大久保一翁

幹事役
勝安房
山岡鉄太郎

公儀人
杉浦兵庫

御側御用人
筧井勇之助
酒井銀蔵
溝口八十郎

寄合番頭
林又三郎
古屋高蔵
久世平太郎
牧野四三

御用人
朝倉勘蔵
小笠原十左衛
塙忠
伊奴金鍔
高橋伊勢
宮重丹下

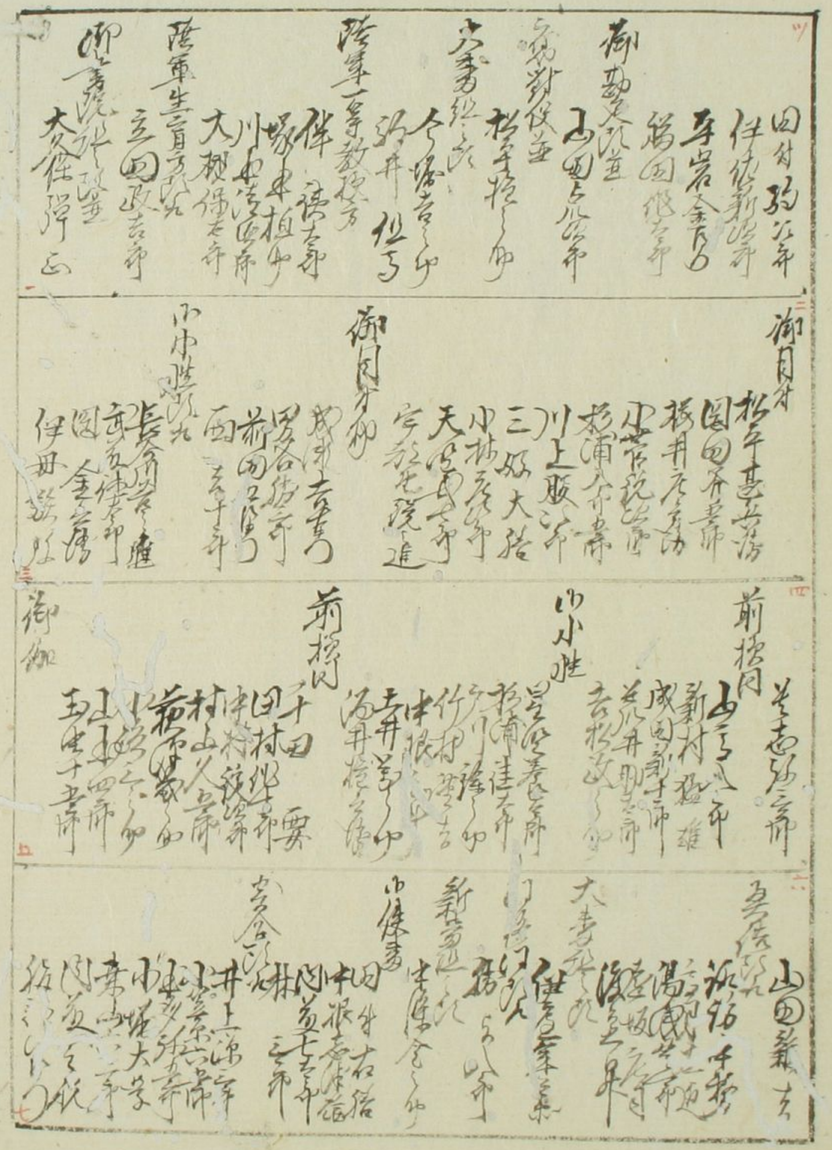
目付
井上八郎
前田孫
上田恪
小田又
関口良

寄場役
塙保
神保修理

大目付
御用人格
塙保孫
河田良
久保平
水谷勝
沼田貫

海軍学教授
西周
関口

御勘定吟味役
本田
小栗尚
野村行
中島信
御勘定吟味役
林右
御目付
百
御用人
伊奴



○皇國交際ノ問題 今日ノ急務ハ皇國ノ本脉此ニ係ル然ルトキハ五洲ノ如何ハ明論ノ可集有ト云フ所ノ論ハ如何

一皇國今日兵備未タ全カラス故ニ強大ナル敵ニ対シ我カ安是ニ憑スルニ従前ノ交際ノ信義ト五萬國公法ノ條理ヲ

一皇國兵力強ト雖モ多ノ二是ヲストシ民ヲ愛ケハ遂ニ屬ト云フモ亦可ナラスヤ

議員各局

諸君

學校果

外國交際ノ儀ニ付問題

第一

十七ヶ条

一 開鎖ノ論 古今敵者ニ対シ甚タ多シ 或者或ハ舎黙リ
近リ入ルヘカラズ 或我邦為強未タ元寇ノ如キ
我聲浦ヲ然シ後ニ攘フヘシ 或人ノ西洋ノ風ニ習フ
盛ニ学ヒ技芸ヲ磨キ 其説今日ニ到テ止ム者アリ
入ヘシ 或ハ其人ヲ斬ルヘシ 種々ナル
開ントセハ方今ノ交際ニテ永続スヘキヤ果シテ如何
道理ニ設スヘキヤ果シテ如何

第二

一 假令ヒ鎖ヲ開ニ至テハ新知識ヲ採ル可キヤ
或ハ在住ノ人民ヲ撫育シテ可キヤ 抗スル節ニ
対処スルノ道果シテ如何

第三

一 若彼軍艦ヲ以テ来リ攻リ我ハ兵備ヲ設ケ
皇国ヲ防ク能ハサルヤ 当然ナル如何

第四

一 若彼ト戦ヒ勝ル能ハス 彼ト和ヲ結ヘキヤ
又論ヲ異ニシテ起ル者アラハ如何ニシテ之ヲ説得スヘキヤ 如何

第五

一 若鎖港ヲ一変シテ開ク時ハ其利害如何 我皇室ヲ如何ニ安置
ヲ其利害ハ 如何

第六

一 今日我邦ニ於テ二百年ノ久ニ亘リ外国人ヲ斬殺シ或ハ莫大ノ金銀ヲ借用シ 或ハ悪金銀ヲ鋳造シ
外国人ヲ兵ヲ動シ 或ハ其曲事ヲ詰問シ 或ハ兵港ヲ奪
領シ 或ハ商船ヲ拘ヘ 或ハ諸侯ヲ抑ヘ 其曲事ヲ
将タ如何 第ヲ以テ之ヲ歴劃スヘキヤ 如何

第七

一 開ク時ハ勢ヲ以テ見ル時ハ 港ヲ多ク
設ケ 各ハ和蘭ニ主張スル者ヲ以テ 一帰セシムヘキヤ 将タ如何ト道ヲ
以テ教ヘ 然ル後ニ決スヘキヤ 如何

第八

一 我神道ヲ以テ基本トシ 人民ヲ教道ヲ法ル 現在皇室ノ上流ノ道果如何

第九

一 若之ヲ撃ツ時ハ 将タ 鎖ノ 然イツ力当今ノ形勢ニ適当スルヤ

其利害得失果シテ如何

第十

一 我國ヲ合衆國ト條約セシ以來人民貿易スルニ至レル三アリ今ヤ數年ノ後ヨリ合衆國ヨリ我ニ向テ海陸軍ヲ以テ自己ノ人民ヲ保護シ若シ事變アル時ハ兵隊大ニ三千人ヲ送リ沸之ニ沿リ南ニ居住セシメ自己ノ人民ヲ保護シ其間ニ谷夏ヲ好フニ際シテ其間ニ海軍ノ事ヲ以テ我ヲ脅カシ外侮ヲ受ケ其輕海ニ乗入ル今日ニ於テハ其ヲ清海ニ入ル道如何

第十一

一 抜ニ右ニ在ル事務ヲ行ヒ事ヲ万国ノ公法ニ依ル時ハ自己ノ國ヲ除リ外ニ際シテ交際ヲ備ヲ交際ヲ敷ク人ニ万ノ公ニ彼ノ政府ニ於テモ一名ヲ送リ其ニ三年ヲ海ニ入ル貢ヲ増加シ沿ニ今ヤ歳ヲ九ニ至レリ此数年ノ間ニ於テ增長シ元時ハ船ヲ又修ニ兵員ヲ増シテ守備ヲ固ク之ヲ引ニ万ノ道果シテ如何

第十二

一 右ノ事ヲ以テ外ヲ後ニ增加シ兵員ヲ各港ニ充満スル策

神州ノ汚辱ヲ之ヲ其ニ千ヲ助ケ鍋モ流ニ曲ヲ西流ス我

自己ノ士氣ヲ以テ助ケ今ヤ公ニ二ニ於テ右ノ諸件ヲ一洗改新

公ニ人道理ヲ行ヒ万物ヲ集果シテ如何

第十三

一 外ヲ入ル兵員ヲ居住セシメ我政府ノ人民ヲ保護スル能ハサルヲ家ニ其生殺ヲ奉ノ權政府ニ帰ス者ヲ是ニ帰ス政ヲ陳ニ生殺與奪ノ權政府ニ在リ今ヤ外国ヨリ我国内ノ可否ヲ計量シテ如何

第十四

一 旧幕ノ所生殺與奪ノ權力下ノ民ト外国人トノ事アリ故ニ政權ヲ奪ニ

第十五

一 各国ノ公使ヲ以テ其要敵ヲ防御スル道如何

第十六

一 五行ノ部ヲ以テ如何ニ

第十七

一 將ヲ禁セシトモ可ナルヘキ如何

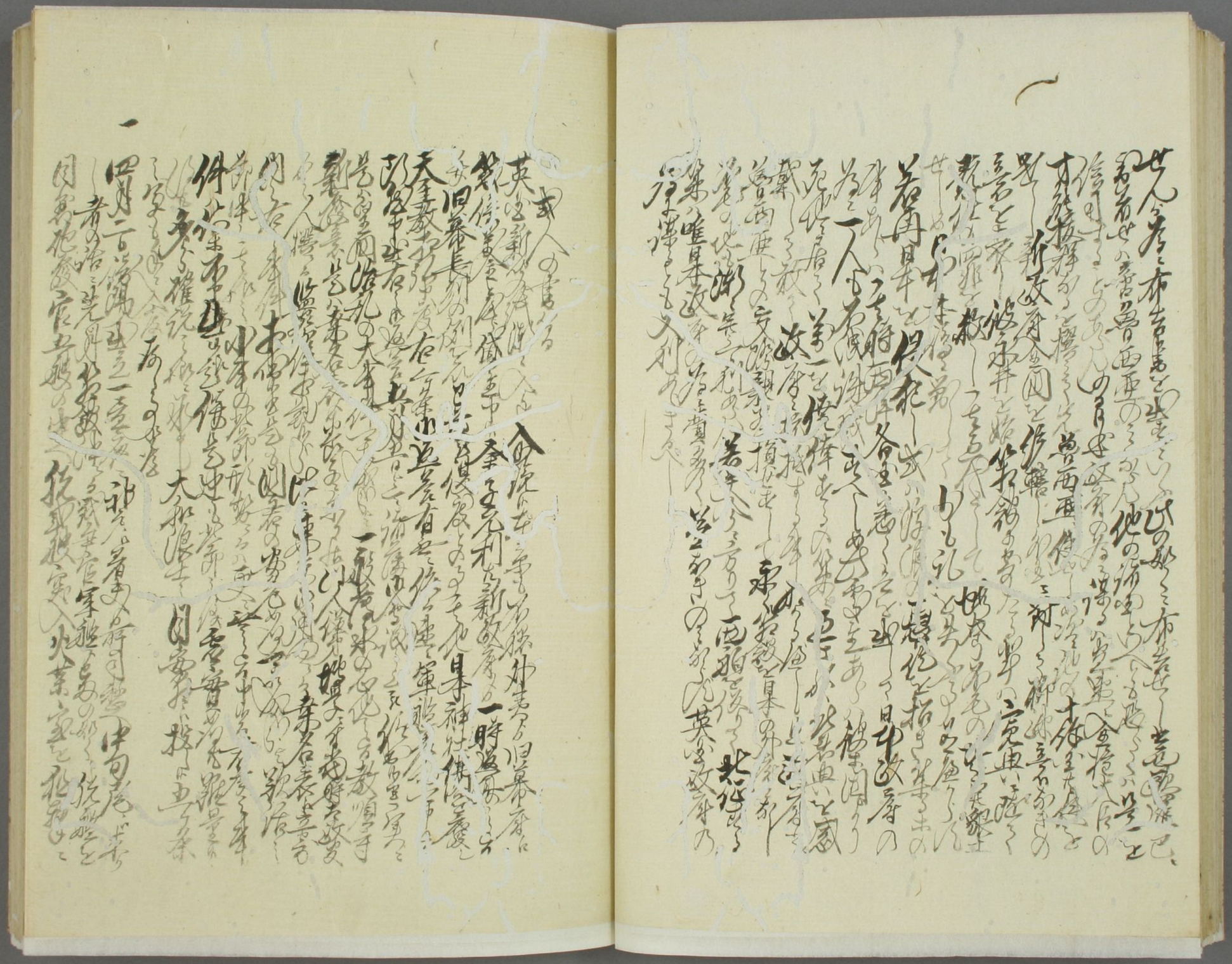
一肥前藩ノ士貢兵隊ヲ率ヒ路通行ノ節外国人ト行違ヒ礼儀ニ
及ブ時意ノ如ク行ハレザルヤ直ニ剣ヲ抜キ人ヲ斬ルベキヤ将タ公家ノ威権ヲ以テ之ヲ
制スルヲ力ムベキヤ下部今外国人ヨリ問訊スルノ節ニ信實
ノ確答果シテ如何

第十七

一和戦ノ議ハ明治七年ト雖ト解ト決シ極烈ノ挙ニ有若一歩モ
寛仮ス失スレバ忽チ国権ヲ悪魔ニ帰シ政権ヲ外人ニ手ニ
落ツルヲ如何ト云フ故ニ二万両割ノ大攻撃ヲ為ス如何
右ノ条ヲ家ヲ初メ人ヲ大本現今ノ実況上ニ施用
ハ本大国的ヲ以テ外人ト時勢到当ノ所ノ詳ニ就テ重任
ノ人ヲ

外国官

○明治廿年官府ノ位置道路ニ接ス新政府ノ位置
[illegible]
[illegible]
[illegible]

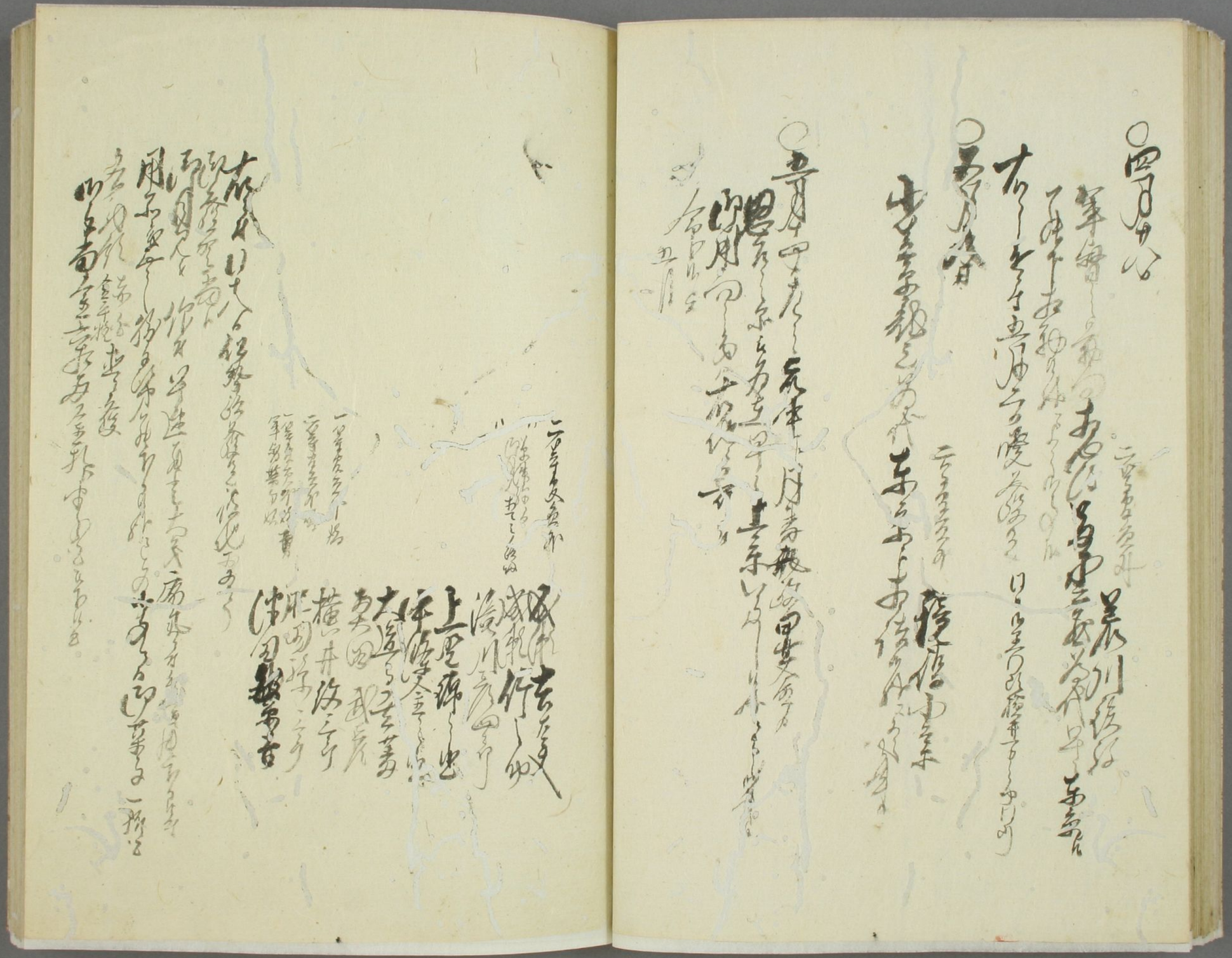


○二條大橋架換
横政復古議一新
小生大出三吳四月
六藩顧問脇坂侯白
製征遊行更無益

義兵勅令
仍而
暴論議定人
二条殿
慢貪用金苦蔓

弾劾

大日本　三年限



○詔書寫

詔朕嚮ニ汝百官若羊臣ト立事ヲ揭ケ天地神明
ニ質シ綱紀ヲ皇張シ億兆ヲ綏安スルヲ
誓フ然ルニ兵馬倉卒未メ其績ヲ展サス朕亦
上ハ以テ神明ニ畏レ下ハ以テ億兆ニ愧ツ今ヤ乃子
親臨汝百官羣臣ヲ朝會シ大ニ施設スルノ方ヲ
諮詢ス是神州ノ安危ノ決今日ニ在リ誠ニ百官ヒトシク腹
ハラヲ披キ所存ヲ表シ所長ヲ獻替スヘシ朕將ニ親裁
詔ヲ以テ經始スル所アラントス汝百官羣臣ソレ
最勉哉

明治二年己巳四月

右去月廿四日於東京諸侯參內
主上御前ニ諸侯ヲ召ス石補相御書ヲ授ケ
勅答ヲ奉上ス昨月廿四日ニ諸侯見込書ヲ

○己巳五月

五月

東京廨

○四月九日

生家葬儀

招魂祭

一社創立

祭前式

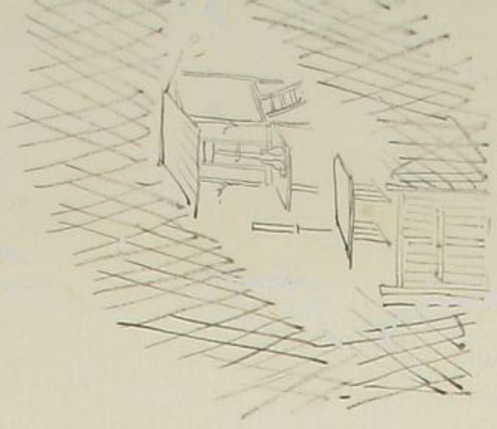
一社

祭式

一毎年五月

祭式

社務局

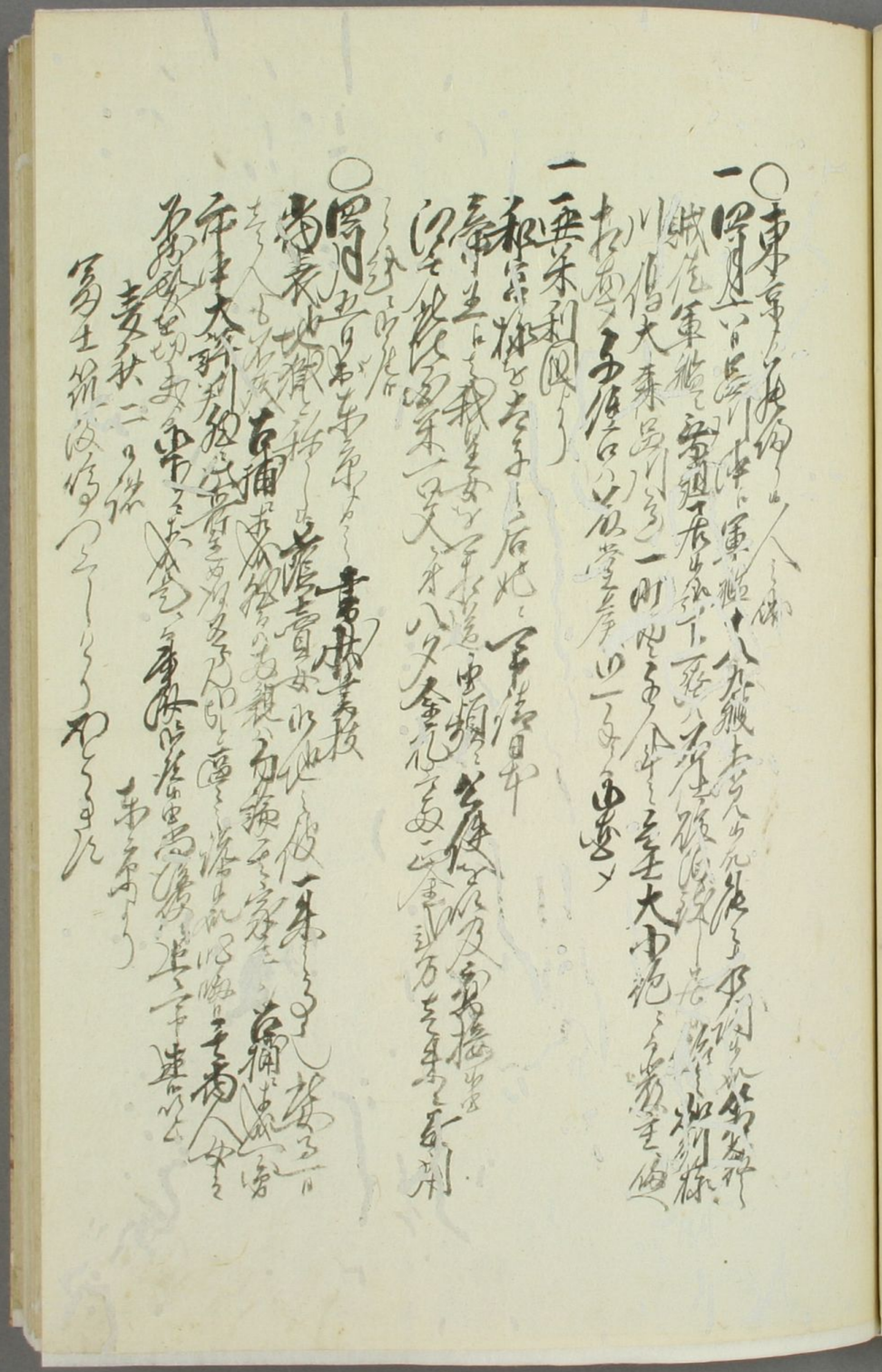


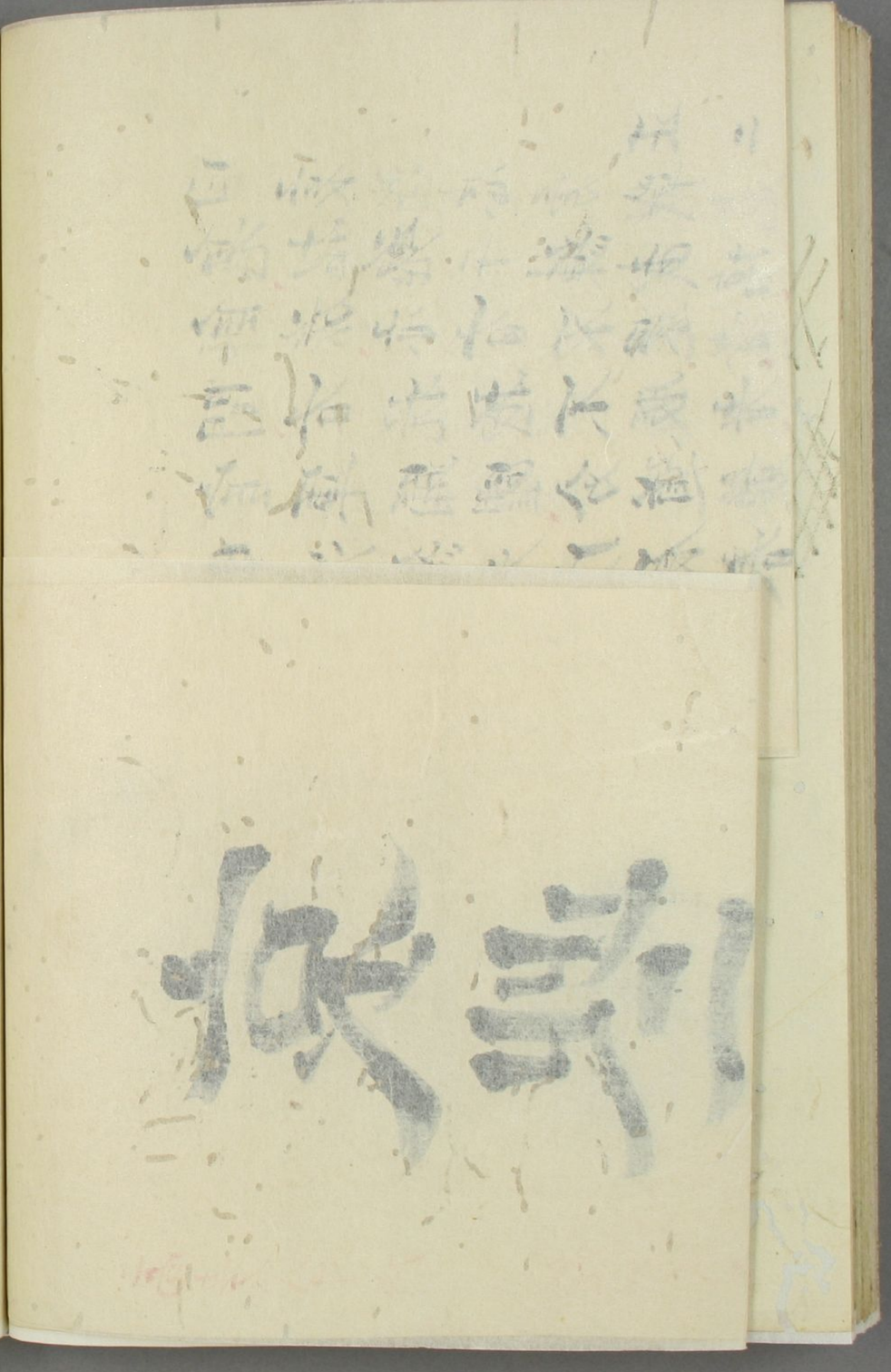
高壹八寸許　縱一尺四寸五分

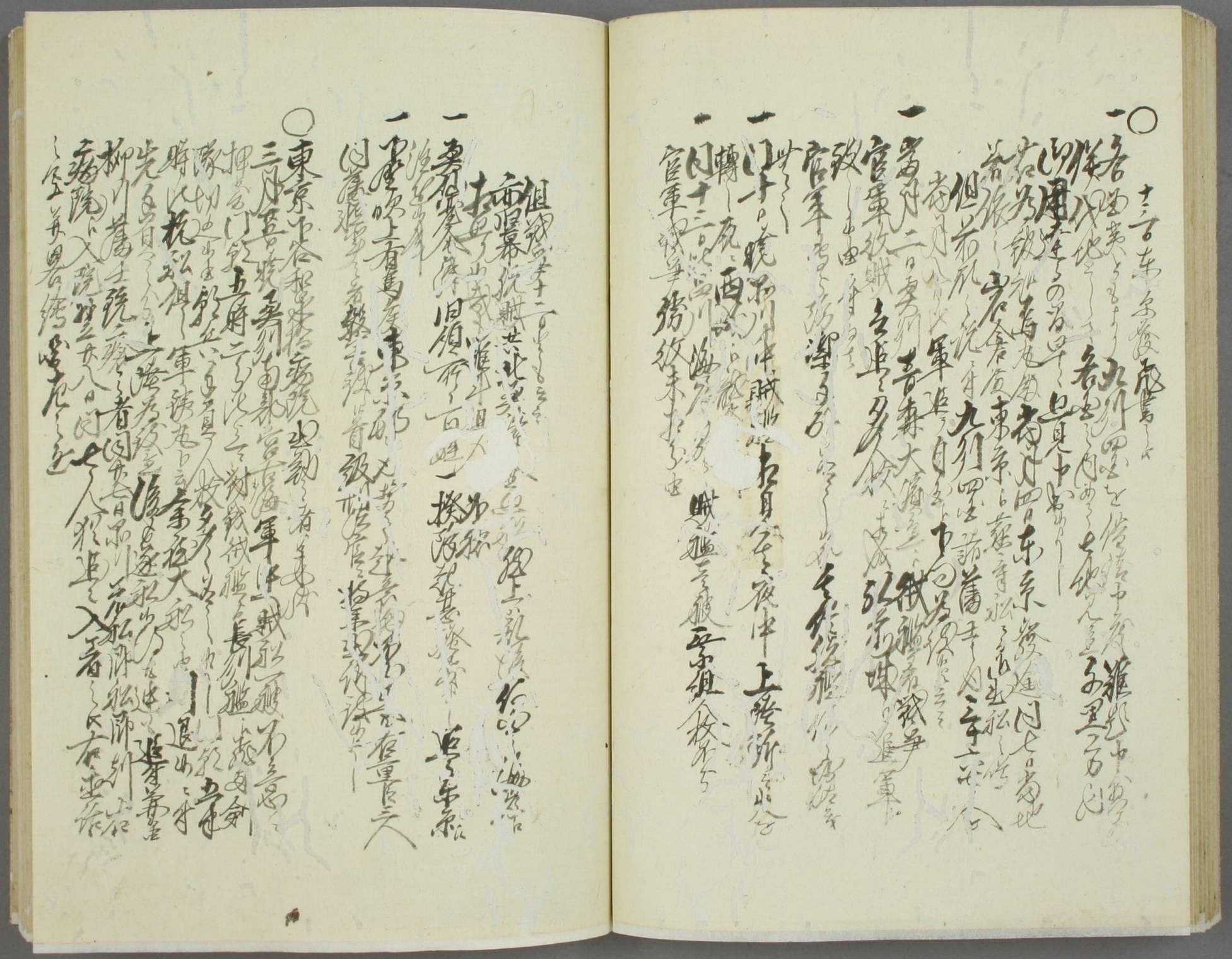
家奴忠勇戰死碑

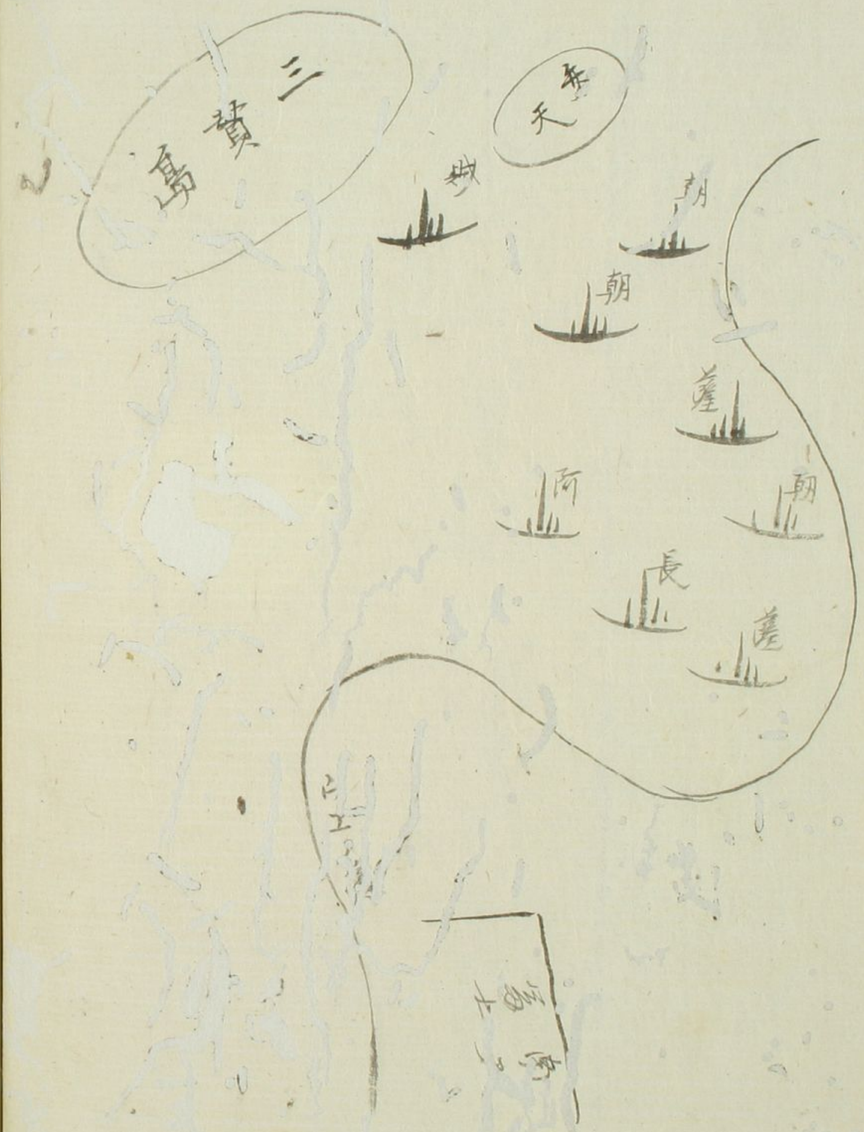
縱一尺四寸八分

明治紀元戊辰春二月征東之役起大命諸藩出師我藩與焉
官軍踊躍分道競進諸賊解甲翕然歸順如崩厦角獨奥羽越之
間者抗拒不服者官軍奮擊遂勦其巢窟致死者前後頗多孤
師旅亦有不還者孤矜其勇進殺身而不顧且悲其乘蕩荒原之
魂招魂于蘇武塲以祭饗焉又尋遣偶于東山佳城以表其忠烈題
曰哀些忠勇戰死碑　時慶應元年辰歲敬祝九冬十二月壽
正二位大納言源慶勝書








三賢島
朝
朝
朝
長
長

[illegible]

諸家教

[illegible]

時家

[illegible]

言家

[illegible]

天台家

[illegible]

東寺

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○[illegible]

現在[illegible]

大[illegible]

利[illegible]

[illegible]

大[illegible]

被[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

一

一

一

一

一

二七 玉葉
三八 列弾
四九 海鶴
六 文学

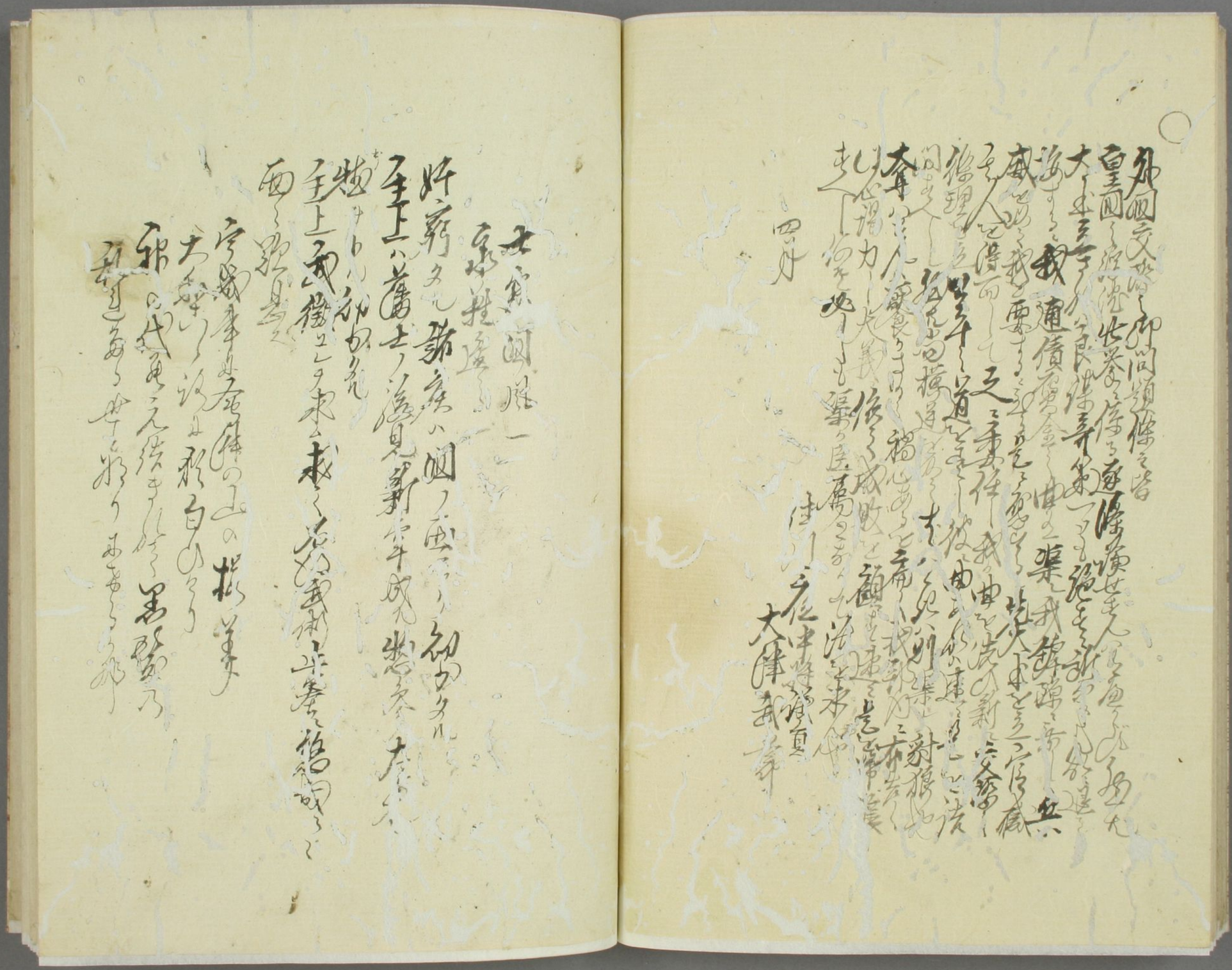
十

一五

[illegible]

[illegible]

[illegible]



六月

行政官

○三月廿四日　藤侯ヨリ

[illegible]

海内政治

攻[illegible]

廿五日

我皇祖極[illegible]基[illegible]

天神[illegible]

天[illegible]代ノ天職ヲ治ス政治ハ一下同心ニ中世ノ海教ヲ明ニシ[illegible]

皇道ハ[illegible]自成ル[illegible]

皇道ハ[illegible]

[illegible]

皇道ノ昭々ナルハ由トコロト海ノ苦[illegible]

天祖ノ業固有ル

列聖相承

[illegible]

海教ヲ明ニシ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

五月

[illegible]

[illegible]

[illegible]

右私鑄嚴禁ノ法等ハ舊金銀通用停止ノ始末

一 月外国債ノ事

右利息ノ法等改正ノ始末

一 歳入歳出ノ事

右別紙ノ如ク石見ノ補ヒ難キ荒ノ故ヲ以テ備ヘノ始末

別紙

歳入

凡総計四億九拾弐萬五千七百八拾三万三千

此内凡

一 御所

一 皇太后宮

一 後宮

凡現米五拾五万石

一 社寺ノ給

凡現米二万石

歳出

一 諸官行政神祇外国刑法等ノ法ハ正院ノ議特詔ヲ以テ

凡八拾八万二千石

一 民部官ハ水利橋梁駅逓等ノ費

凡現米拾五万石

一 會計官造幣鑛山等ノ費

凡現米拾三万石

一 軍務官海陸軍用費

凡現米二拾五万石

一 紫宸殿及内閣所

凡現米五万石

一 病院貧院

凡現米六万石

一 刑部裁判所

凡現米七万石

一 諸官月金

凡現米十二万石

一 京都東京大坂三府

凡現米十万石

一諸藩月金諸責養廉

凡現米十五万石

一家臣之部及中下大夫其外俸祿

凡現米十七万石

一降伏人及貧民等御扶助

凡現米十二万石

元債三百五十萬兩一年一割引分

一内債

凡現米八万石

元債六百萬兩一年一割利分

一外債

凡現米十三万石

内外債三千萬兩十年限

一現米二万六百六十六万石餘

一貢米

高一百萬石 米五万石

一非常預備

凡現米三千萬石

合現米三百二十四萬六千六百六十六万石餘

出入差引不足

現米一百三十六万六千三百十石餘

別

諸藩ハ不足ト雖モ未ダ其ノ貢米ヲ納ムル者ハ

一藩別米

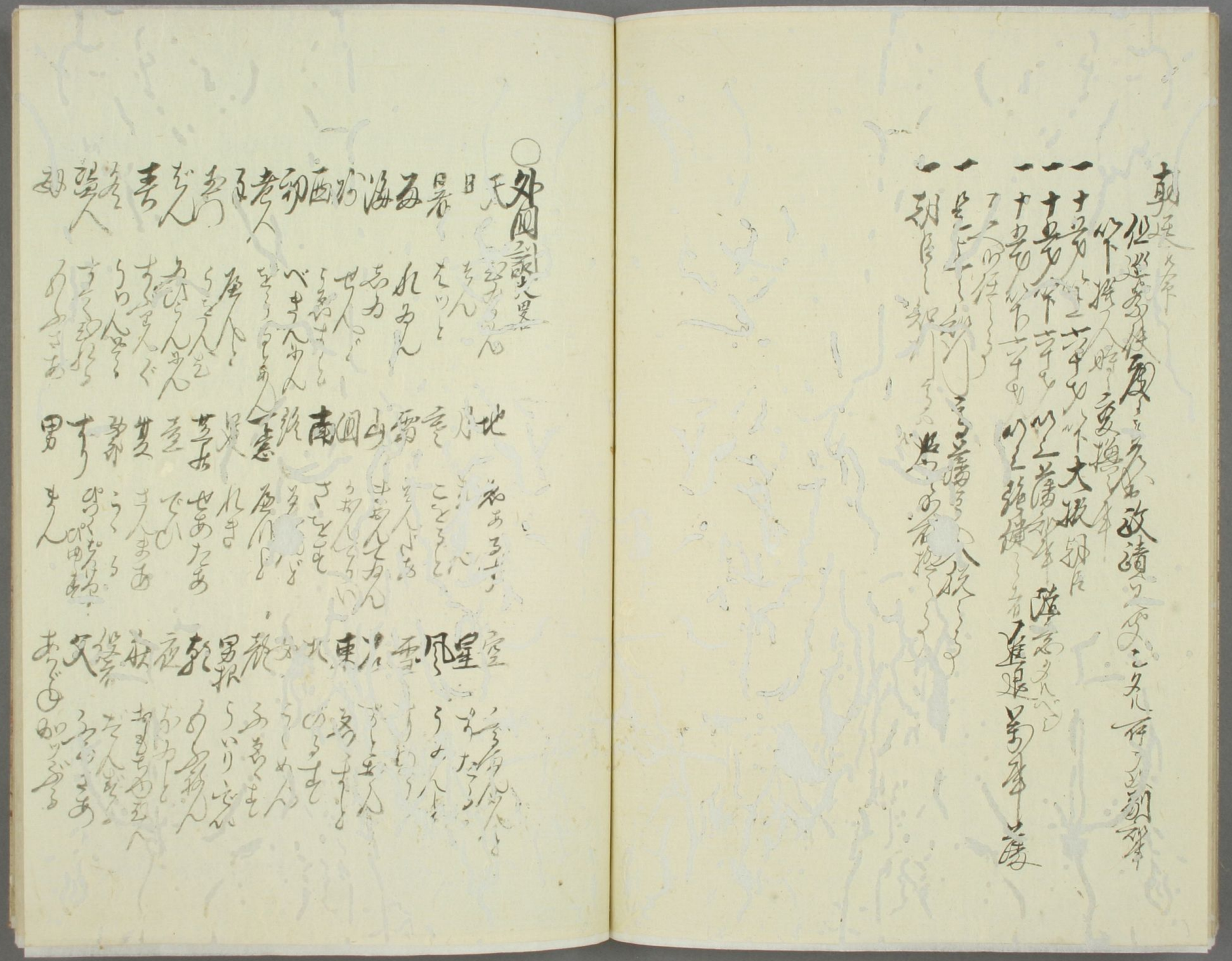
一別米

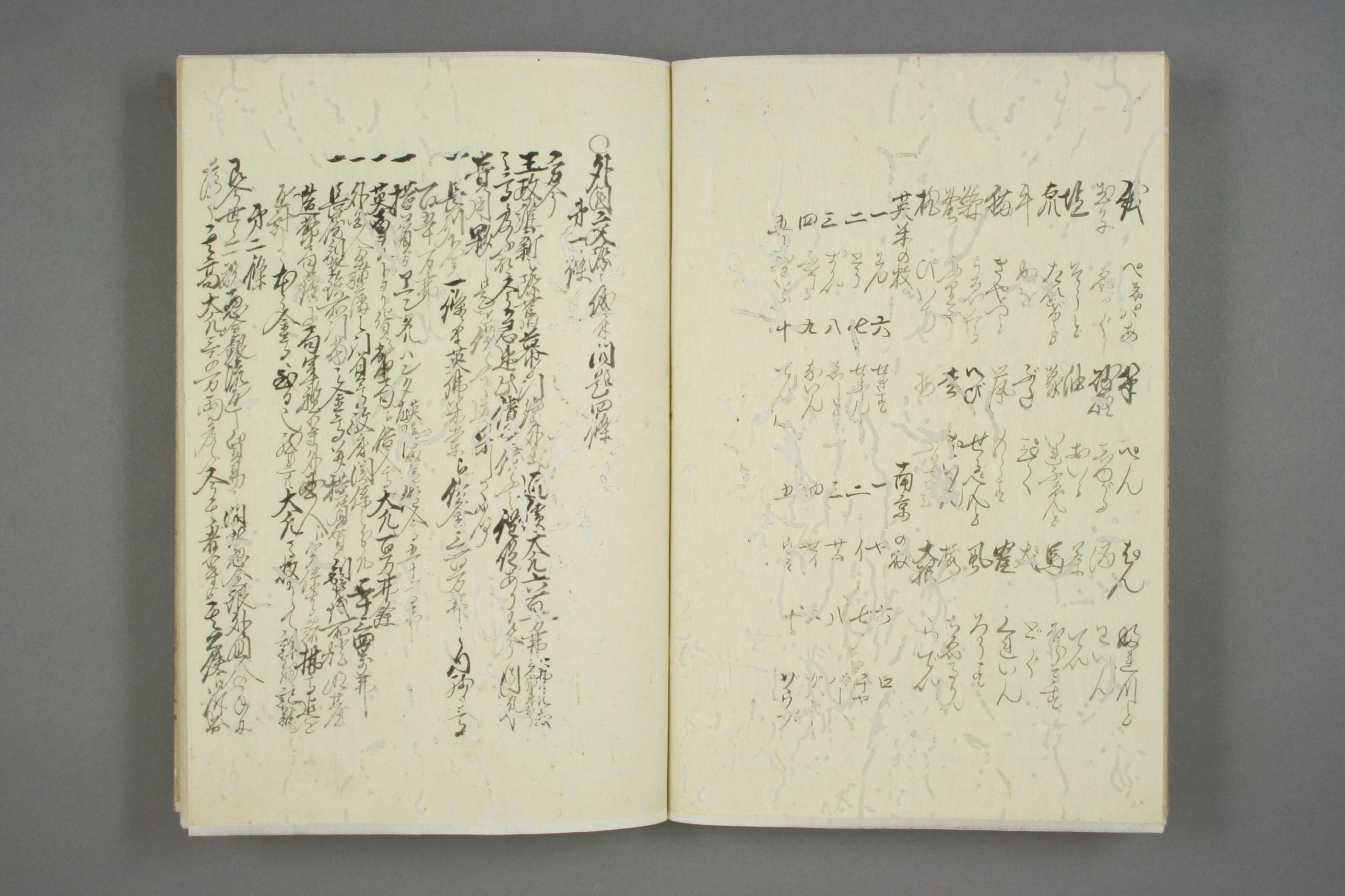
一振別米

一別米

一藩別米

朝廷ヨリ下シ給フ

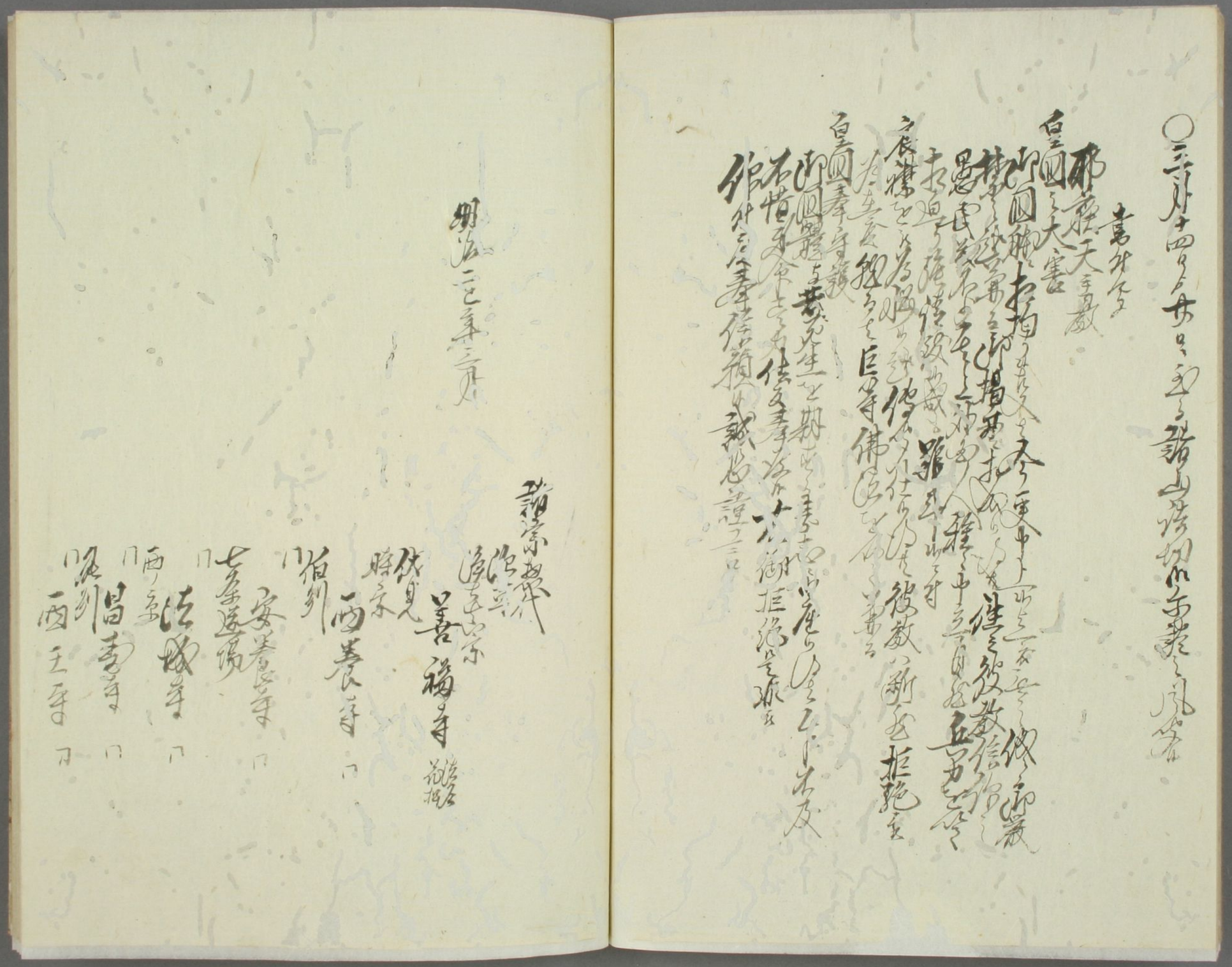




[illegible]

[illegible]

[illegible]



行政官

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible] 御慶上被仰付候 [illegible] 官銀等御制度 [illegible]

但官銀等 [illegible] 故障被仰付 [illegible]

一 [illegible] 御上檀方 [illegible]

一 [illegible] 中 [illegible]

一 [illegible] 文 [illegible]

一 [illegible] 御 [illegible]

一 [illegible] 文場 [illegible] 御 [illegible]

一 [illegible] 御 [illegible]

一 [illegible] 人材登庸 [illegible]

[illegible] 人選 [illegible]

但 [illegible] 御 [illegible] 四科 [illegible]

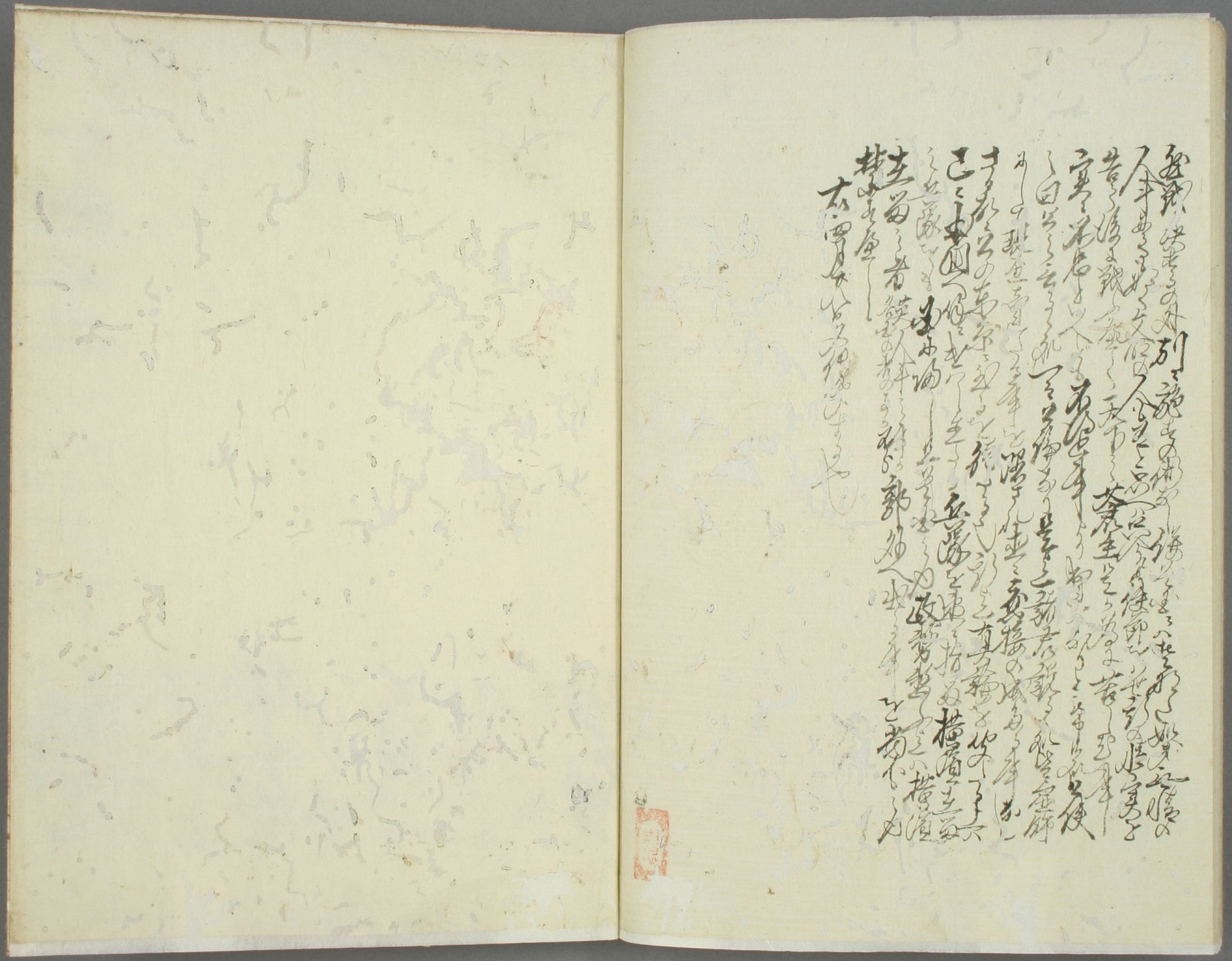
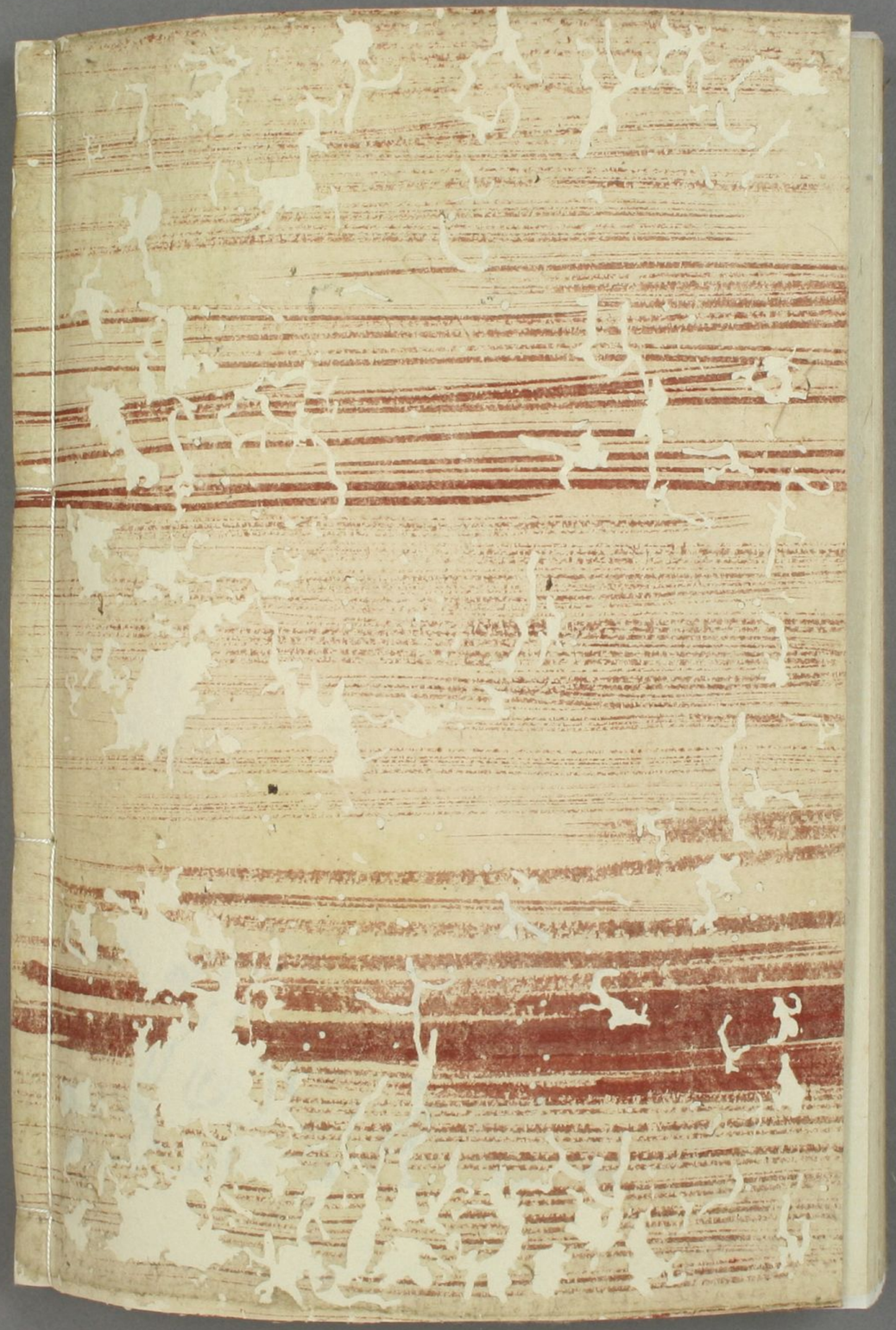
一 御 [illegible] 相混る [illegible]

一 御 [illegible] 九月 [illegible] 御家中一同 [illegible]

[illegible] 節倹 [illegible] 家者 [illegible]

[illegible] 金 [illegible] 御 [illegible] 新 [illegible]

一

一

一